

フィリア・レター

～真の友人からの手紙～



発行所:中部労災病院

〒455-8530

名古屋市港区港明1-10-6

TEL 052-652-5511

FAX 052-653-3533

<http://www.chubuh.rofuku.go.jp/>



これからの労災病院のこと (特殊法人から独立行政法人へ移行)

事務局長 河村 柳太郎

今年の4月1日から、中部労災病院は特殊法人から独立行政法人へと衣替えをすることとなりました。これは一連の特殊法人改革によるもので、求められておりますことは、(甲)病院運営の収支評価を民間並とすること、(乙)一般医療に加えて勤労者を対象とした健康管理事業を従前にもまして展開すること、これらのことについて、(丙)厚生労働大臣が定めた中間目標達成の5年計画をたてること、(丁)計画の実施状況は国民にとって明らかであること、(戊)実施結果については独立行政評価委員会による第三者評価がなされることとなっております。

戦後、飛躍的に成長する石炭、海運等産業に併せて設置された労災病院は、多発する労働災害を受け入れる医療機関として公的役割を果たしてきました。その後、時代の変遷とともに変化する勤労者の疾病及び予防にかかる医療を勤労者医療という形で進めてまいりましたが、このたびそのことが国の新たな政策目標として認められ、独立行政法人として労災病院が引き続き取り組む課題となりました。

そこで、当院が具体的に進めますことは、(1)診療科の充実として(甲)従来の循環器科に心臓血管外科を設置し循環器疾患の早期治療を実現すること(平成16年7月開設)、(乙)女性専門外来(月・水診察)を設け女性特有の健康相談に応じること(3)メンタルヘルスセンターに対面カウンセリングを設け心の健康回復のお手伝いをする、(2)労災特有の疾患の研究として、脊髄損傷の分析・研究に取り組み当該疾患についての知見を広く世に還元する等が主な取り組みとなります。もちろん、今後とも労災病院が地域に密着した病院として、地域の皆様とともに発展して行くことになんら変わりはありません。新機構として気持ちも新たに医療の向上に臨みたいと思います。どうぞ宜しくお願いいたします。

今月号のお知らせ

- ① これからの労災病院のこと
(特殊法人から独立行政法人へ移行) … 河村事務局長
- ② 医師のページ
心療内科から、患者さんへのメッセージ
…………… 芦原部長

- ③ 看護師のページ
「看護の日」を知っていますか
- ④ 医療スタッフのページ
「あなたにあったグッズはどれ？」
- ⑤ 外来及び入院患者満足度アンケート調査結果
- ⑥ ホームページ・リニューアル


 医師

心療内科から、 患者さんへのメッセージ

心療内科部長 芦原 睦



2002年の自殺者は3万2143人と五年連続で3万人を超えたと報告されています。交通事故死が8326人ですから、実にその4倍近くの方が自ら命を絶っています。その大部分にはうつ病・うつ状態が関与しているといわれています。うつ病とは、「意欲、食欲、睡眠欲などの本来備わっているエネルギーが低下した状態」と考えて頂いた方が理解しやすいと思われます。仮面うつ病と呼ばれるように、身体のような症状があり、その原因を探っても異常が見当たらず、実はうつ病が原因であることもあります。

心療内科は、このような心理・社会的影響の強い「ストレス病」や心でおきる身体の病、すなわち「心身症」を診断し、治療する診療科です。うつ病・うつ状態は、軽症の場合は心療内科で診察可能ですが、原則として精神科が望ましいと思われます。混同しやすいですが、精神科は精神病やノイローゼなど脳や心の疾患

の診療科であり、“精神科医”が担当しています。詳しい違いは院内のパンフレットを参考にしてください。

初診患者さんに対しては約1時間かけてお話を聞いているため、新患は完全予約制とさせて頂いています。受診者の動機が特に重要となる診療科ですので、受診を希望する本人から直接ご連絡頂けると幸いに存じます。



◆ 専用ダイヤル ◆

052-652-5749 (平日3時~5時)

★「フィリア・レター」は、中部労災病院が、患者さまに向けて当院の現況や新しい医療情報などを発信したり、患者さまの建設的な意見を反映する広場として発刊しています。



「看護の日」を知っていますか?

1965年、ICN(国際看護師協会: International Council of Nurses)は、近代看護を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日である5月12日を「国際看護師の日」と定め、年毎のテーマを決めて活動しています。日本では市民や有識者による「看護の日の制定を願う会」の運動をきっかけとして、旧厚生省により1990年「看護の日」が制定されました。又前後あわせで一週間を「看護週間」としています。今年度は『看護の心をみんなの心に』をメインテーマとし、各地域でイベントが行われました。当院でも看護師を中心にイベントを行いました。今回はその内容をご紹介します。

ふれあい看護体験

一日看護師として、病棟で看護の体験をしてもらいました。9名の方が体験してくださいました。

呈茶会の開催

当院では恒例となりつつある呈茶会を行いました。今回も当院ボランティア「四つ葉のクローバー」の方に協力していただき、250名の方が参加してくださいました。

健康相談会の開催

アピタ(東海通店)において健康相談会を開催しました。生活習慣や介護について、約100名の方の相談を受けることができました。

看護の心をみんなの心に

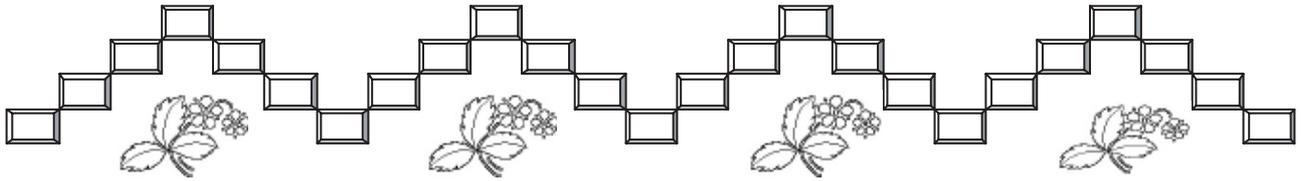
写真の展示

WOC認定看護師・呼吸療法士 糖尿病療法指導士の活動紹介。医療事故対策の取り組み紹介等写真パネルを作成し、ギャラリーに展示しました。

メッセージカード配布

各セクションの看護師が心を込めてカードにメッセージを記入し、入院患者さんにお渡ししました。

★中部労災病院のホームページで、〈病院の情報〉〈フィリア・レター〉〈ろうさい病院つうしん〉をご覧ください。携帯電話からもアクセスできます。どうぞ、ご利用ください。



医療スタッフのページ

あなたにあったグッズはどれ？

歯科口腔外科 衛生士

皆さんの口の中はそれぞれ個性豊かです！
さてどのようなグッズがあなたにあうでしょうか？

●歯ブラシ



植毛部の大きさは人差し指の幅の1.5倍以内、毛先はシンプルな長方形で弾力のあるものがお勧めです。毛の硬さは、出血しやすい人はやわらかめを、そうでない人はふつうを。
(使い方)

健康な歯茎の人、歯周病の人、歯と歯の間に隙間のある人、歯根部が出ている人、出血しやすい人、それぞれの状態や個性にあった歯ブラシを選びましょう。力を入れすぎず毛先を使って細かく横に動かして磨くのが効果的！

●歯間ブラシ



歯ブラシで磨けない所は歯間ブラシで磨きましょう。特にブリッジを入れている人にはお勧めです。
(使い方)

前歯の隙間・奥歯の隙間、それぞれ大きさにあった歯間ブラシを選ぶ事が大切です。隙間より少しだけ細めのものを選び、歯と歯の間・歯茎との境目の空隙に挿入し細かく動かします。爪楊枝感覚で毎食後使用が理想的！

●デンタルフロス(糸楊枝)



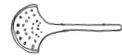
歯と歯の間に隙間がない人にお勧めです。絵以外に糸を指に巻きつけて使用する

ものもあります。歯と歯の接触面をきれいにします。

(使い方)

歯茎を傷つけないようにそっとおし入れ、歯面を糸でぬぐうように何回か動かします。1日に1回行うと効果的！

●舌清掃用ブラシ



軟らかいシリコンでできた舌用ブラシです。
(使い方)

舌を“べー”と前に突き出し掻き出すように2～3回こすります。但しそっとやさしく行ってくださいね。歯磨き時に毎回行うと口臭予防にも効果的！

●タフトブラシ



毛の部分が小さめのブラシです。歯並びの悪い所や親知らずなど、磨きにくい場所の清掃用ブラシです。
(使い方)

尖ったもので触る感覚で、磨きたい場所にあてて拭うように使います。

●義歯用ブラシ

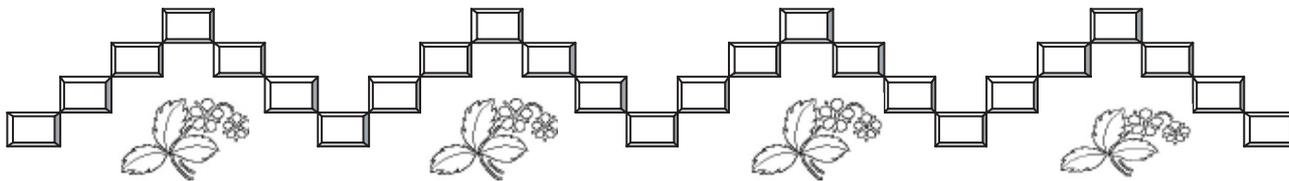


入れ歯を掃除するためのブラシです。
(使い方)

入れ歯は、毎食後はずしてきれいに洗ってください。ばねの部分も丁寧にやさしく洗うことが大切です。夜寝る時は入れ歯をはずし、きれいに洗ったあと水に浸けておきましょう。入れ歯洗剤を使用するとよりいっそう快適！

以上の商品は、病院売店においてあります。また質問のある方は、歯科口腔外科歯科衛生士までお尋ねください。



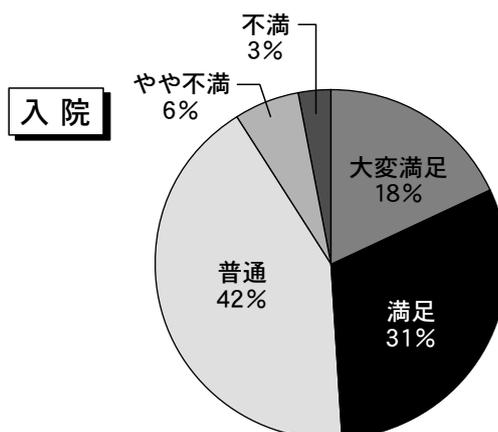
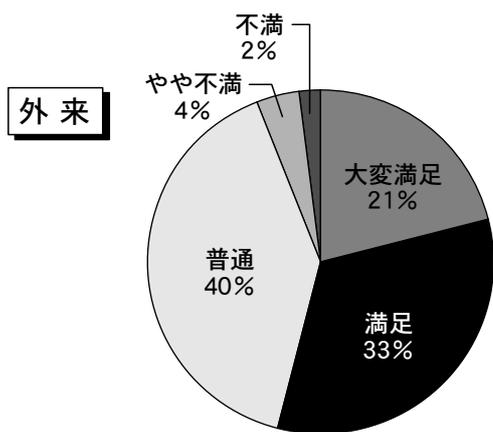


外来及び入院患者満足度アンケート調査結果

昨年実施しました、外来及び入院患者満足度アンケート調査につきましては、ご協力の程ありがとうございました。

調査結果は以下のとおりです。

	外 来 患 者 満 足 度 調 査	入 院 患 者 満 足 度 調 査
調査期間	平成15年9月5日	平成15年10月14日～17日
調査項目及び方法	職員（部門別）の対応5項目、院内設備等5項目について	職員（部門別）の対応5項目、入院環境等13項目について
回答結果	5段階評価 配付総数 750枚 回収総数 546枚 回 収 率 86.1%	5段階評価 配付総数 482枚 回収総数 268枚 回 収 率 55.6%



全体といたしまして、3（普通）以上が、外来患者満足度調査において94%、入院患者満足度調査において92%となりました。

しかしながら、病院に対するいろいろな要望、意見等が寄せられました。

特に外来待ち時間、患者接遇、病院設備及び入院環境についての要望・ご意見がございました。

その一部をご紹介しますとともに、病院の取組状況等も合わせて報告させていただきます。



意見・要望等	取組状況等
1) 外来待ち時間について <ul style="list-style-type: none"> ・外来待ち時間が長すぎる ・外来投薬待ち時間が長い 	<ul style="list-style-type: none"> ・30分枠の予約制の推進を図ります。 ・オーダリングの導入など、投薬待ち時間の短縮を図りましたが、今後も更に待ち時間の短縮に努めていきます。 <p>なお、当院においても、国の医療政策である医業分業の推進を図ることとしておりますので、外来患者さまにおかれましては、院外処方への変更のご協力をお願いいたします。</p>
2) 患者接遇について <ul style="list-style-type: none"> ・対応が無愛想 ・検査、治療内容の説明不足 ・ナースコールの対応が遅い 	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉使いを始め、患者さまへの接遇に関して今後、十分に注意してまいります。 ・患者さまに、わかりやすい言葉により、検査結果、治療方針等の説明に努めるよう心掛けます。 ・「お待たせました」の一言の大切さなど、接遇の問題等についても、話し合いをし周知させました。
3) 病院設備及び入院環境について <ul style="list-style-type: none"> ・トイレがくさい ・清掃が不十分である ・病室等が狭い 	<ul style="list-style-type: none"> ・トイレ及び病室を中心に清掃回数や清掃方法について見直していきたいと思っております。 ・平成17年11月には、新病棟が完成予定となっております。それまでのご辛抱をお願いいたします。

以上、患者さまから信頼される病院、患者さま中心の医療となるよう取り組んでまいります。
今後ともよろしくお願いいたします。 さわやか患者サービス委員会

ホームページ・リニューアル

独立行政法人労働者健康福祉機構
中部労災病院
 〒455-8530 愛知県名古屋市港区港明1-10-6
 TEL 052-652-5511 (代)

来院される方へ▶▶
 みなさまとのふれあい▶▶

笑顔ふたたび。

Copyright 2004 by Chubu-Rosai Hospital. サイトマップ

★迷わずアクセスでき、必要な情報にすぐたどり着きます。

URL <http://www.chubuh.rofuku.go.jp/>